



Roots of Kawaii  
**内藤ルネ展**  
デビュー70周年記念特別展

2023 4.8 SAT ~ 6.25 SUN  
※新型コロナウイルスの影響で変更の場合があります。

開館時間 10:00~18:00(入館は17:30まで)

休館日 月曜日

観覧料 一般 1,000(800)円

大学生・神戸市外在住の65歳以上 500(400)円

高校生以下・神戸市内在住の65歳以上 無料

※( )内は有料入館者30名以上の団体料金。※神戸ゆかりの美術館、小磯記念美術館の当日入館券(半券)をお持ちの方は割引が受けられます。※学生の方は、学生証、生徒手帳などをご提示ください。※65歳以上の方は、年齢とご住所が確認できるものをご提示ください。

主 催 神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社  
後 援 サンテレビジョン、ラジオ関西  
企画協力 株式会社エンプレス  
特別協力 株式会社キャストネット、株式会社RIVER STONE HOLDINGS  
展示協力 大阪樟蔭女子大学

協 力 光文社、Peach Aviation、ひまわりや、文化学園、森井ユカ、弥生美術館  
K 神戸ファッション美術館  
KOBÉ FASHION MUSEUM

「Roots of Kawaii 内藤ルネ展」

デビュー 70 周年記念特別展

2023 4.8 (土) ~ 6.25 (日)

## 企画概要

内藤ルネは、今や世界中に広がる日本独自の「カワイイ」文化の原型をつくったマルチクリエイターです。1950～60年代に雑誌『ジュニアそれいゆ』の表紙と挿絵を担当し、大ブレイク。キラキラと輝く瞳の美少女「ルネガール」は、明るい表情、長い手足、ファッション性の高さでこれまでの古風な美少女像を覆し、瞬く間に少女たちの憧れとなりました。

1960年代以降は少女誌のふろく、グッズデザイン、インテリア提案、人形制作まで次々と活躍の幅を広げていきました。“少女たちの日常が少しでも楽しく、潤いのある毎日になるように”そんな思いを込めて生み出された作品やグッズ、キャラクターたちは、長い時を経ても色褪せることなく、多くの女性たちを魅了し続けています。

デビュー70周年を記念して開催される本展では、マルチクリエイターとして生涯活動が続けた内藤ルネの軌跡を仕事別に紹介。初出展作品を含む貴重な原画や当時の雑誌や誌面、ルネガール作品の再現衣装、昭和に大流行したファンシーグッズまで、過去最大規模の作品数約570点を展示します。今もなお愛され続ける内藤ルネの独創的な世界観をお楽しみください。

## 展示構成

### 序章

#### 第1章 イラストレーター

—Kawaiiの源流 ルネガール誕生—

#### 第2章 人形作家

—幼い頃に芽生えた人形への恋心—

#### 第3章 ライフスタイルクリエイター

—生活の中にファンタジックな夢を—

#### 第4章 夢みる思いは時を超えて

—今も愛される内藤ルネの魅力—

#### 第5章 画人・アーティスト

—自己表現の場を求めて—

#### 第6章 グッズデザイナー

—夢の中の可愛いマスコットたち—

## PROFILE

### 内藤ルネ (1932-2007)

1932年 愛知県岡崎市生まれ。

1951年 中原淳一が主宰するひまわり社に入社し、『ジュニアそれいゆ』を中心に多くの雑誌でイラストレーターとして活躍。

1960年代以降 雑誌のふろくや自身の描いたキャラクターをデザインしたファンシーグッズも手がけ、手芸やインテリアの提案など、様々なジャンルに活動の幅を広げた。

2002年 弥生美術館（東京）で初の回顧展を開催し、再び脚光を浴びる。

2007年 惜しまれつつ永眠。享年 74 歳



## 主な展示作品



《Soleil Diary》  
『ソレイユの日記』カラー扉 1962年 ソレイユ社



ピエロのポリチネロ人形  
（『私の部屋』No.33 1977年）1977年頃



『ジュニアそれいゆ』第33号 1960年 ひまわり社



《キャノチェ》  
『ジュニアそれいゆ』第35号 表紙イラスト復刻原画 2017年



《薔薇のグランド・ハット》  
『すべてを失くして』(小学館)表紙原画 2005年



ルネパンダ 貯金箱  
大竹製陶所

## 入館にあたってのお願い

- ・ 咳、発熱など体調不良の症状がある方は、  
ご入館をお控えください
- ・ 館内が混雑している際は、マスクの着用を  
推奨いたします
- ・ 咳エチケットをお守りください
- ・ 手指消毒にご協力ください
- ・ 入館時の体温測定にご協力ください
- ・ 館内ではお静かにご鑑賞ください
- ・ 感染予防・拡散防止のため、  
館内スタッフはマスクを着用しています

ご理解とご協力をお願いいたします

同時開催

## ドレスコレクション展 「おしゃれなデイ・ドレス」



左: デイ・アンサンブル カジノ 1950年代  
中: サン・ドレス キャロル・クレイグ 1950年代中期  
右: サン・ドレス カロリン・シュヌレル 1954年頃



左: デイ・スーツ アンドレ・クレージュ 1967-68AW  
右: デイ・ドレス ピエール・カルダン 1967年頃

20世紀初頭から大きく変化したモードは、社会の情勢とともに時々の流行のスタイルを作りながら現在に至っています。本展では、その中でも第2次大戦後の復興を経てオートクチュールからプレタポルテへ、そしてよりカジュアルな大衆消費の時代へ軽やかに変化を遂げた1970年代までを中心に、日中のおしゃれなドレスの数々を収蔵品の中からご紹介します。ファッションの主導権が若い世代へ変わりゆくその時代に、晴れやかに街を行き交った当時のファッションをお楽しみください。

## 「Roots of Kawaii 内藤ルネ展」

### デビュー 70 周年記念特別展

2023年4月8日(土)～6月25日(日)

開館時間 10:00～18:00 (入館は17:30まで)

休館日 月曜日

入館料 一般 1,000円(800円)  
65歳以上・大学生 500円(400円)  
高校生以下無料

- ※ 神戸市内在住の 65 歳以上の方は無料です。
- ※ カッコ内は有料入館者 30 名以上の割引料金です。
- ※ 神戸ゆかりの美術館、小磯記念美術館の当日入場券(半券)をお持ちの方は割引が受けられます。

主催 神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社  
後援 サンテレビジョン、ラジオ関西  
企画協力 株式会社エンプレス  
特別協力 株式会社キャストネット、有限会社RIVER STONE HOLDINGS  
協力 光文社、Peach Aviation、ひまわりや、文化学園、森井ユカ、弥生美術館  
展示協力 大阪樟蔭女子大学



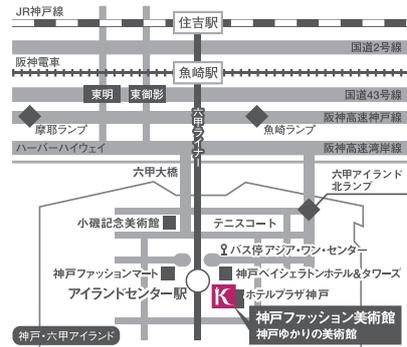
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 2-9-1  
<https://www.fashionmuseum.jp>

お問い合わせ(広報担当)

TEL: 078-858-0050

FAX: 078-858-0058

Email: [press@fashionmuseum.jp](mailto:press@fashionmuseum.jp)



### アクセス

#### ▶ 電車ご利用の場合

JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」で六甲ライナーに乗換、「アイランドセンター駅」下車 南東徒歩 3分

#### ▶ お車ご利用の場合

阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分  
阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分  
三宮からハーバーハイウェイ経由約15分

※ 当館地下の神戸ファッションプラザ駐車場のご利用が便利です  
(利用料金: 20分 100円・1日最大 550円)